2025年9月期 第1四半期 決算説明資料

2025年2月14日

Circulate the possibilities



連結損益計算書



百万円未満切り捨て

	24/9期	25/9期	(業績予想)		
	1Q	1Q	増減	25/9期	進捗率
売上高	1,884	2,246	362 19.3%	9,230	24.3%
営業利益	58	168	110 187.0%	440	38.2%
経常利益	52	115	64 121.7%	290	39.8%
(利益率)	2.8%	5.1%	2.4pt	3.1%	
親会社株主に帰属する当期純利益	37	95	58 152.2%	220	43.3%
1株あたりの当期純利益(円)	7.54	18.98	11.44 151.7%	43.87	43.3%

- ●貴金属の相場上昇トレンドにより、当四半期は業績順調に推移。
- ●LiB再生事業への積極投資を継続する中、前同四半期比較で増収増益。
- ●第1四半期は予算比順調に推移し、通期連結業績計画の達成に向けて進捗。

セグメント別実績



					AS		
		0.4./0HD	0 T / 0 HD	(百万円)	※各セグメントの売上については 百万円未満切り捨て		
		24/9期	25/9期	増減	セグメント間取引を含んでおります		
		1Q	1Q				
貴金属	売上 1,580	1,893	312	+ 金を中心とした貴金属相場の上昇			
事業		·	·	19.8%	+ 貴金属の取り扱い数量は横ばい		
	セグメント	57	84	26	工具並高の扱いが数単は領はい		
	利益	37	0.	45.2%			
				(百万円)			
		24/0#B	25 /0 ^{#8}	(ロハロ)			
		24/9期	25/9期	増減			
		1 Q	1 Q				
1番1中年光	売上	259	301	42	+ 塩化第二鉄液の販売数量増加		
環境事業	70-2	200	332	16.3%	+ 銅相場上昇による販売単価上昇		
	セグメント	-6	15	22			
	利益	-0	13	-			
(百万円)							
		24/9期	25/9期	1 111 1 -11			
	1	1 Q	1 Q	増減			
システム 事業		_		11			
	売上	37	48	29.5%	+ 主力製品の売上増加		
-	セグメント			12			
	∓ II) (-10	2				

利益

連結貸借対照表



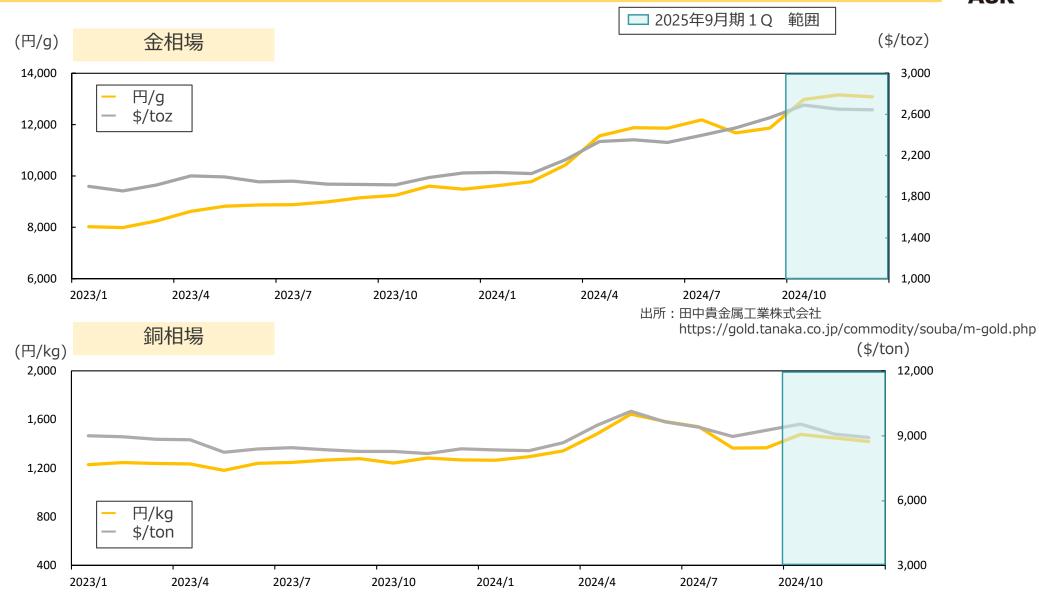
百万円未満切り捨て (百万円)

				,	
	24年9月末	24年12月末	増減	主な要因	
	(A)	(B)	(B-A)		
資産合計	8,543	10,679	2,135		
流動資産合計	3,724	5,636	1,912	現預金、商品及び製品の増加	
固定資産合計	4,819	5,042	223		
有形固定資産	4,282	4,498	216	LiB関係機械設備の増加	
無形固定資産	77	75	▲ 1		
その他	460	468	8		
負債合計	3,894	5,969	2,075		
流動負債	1,910	2,103	193	借入金地金の増加	
固定負債	1,983	3,865	1,882	長期借入金の増加	
純資産合計	4,649	4,709	59	利益剰余金の増加	
自己資本比率	53.96	43.73	▲ 10.23		
D/Eレシオ(負債資本倍率)	0.42	0.76	0.34		

LiB再生事業に伴う長期借入金の増加により、総資本が増加。 結果、自己資本比率は低下、D/Eレシオは上昇。

(参考) 主力製品相場推移





出所: JX金属株式会社 https://www.jx-nmm.com/cuprice/

免責事項



- ✓ 本書には、当社および当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営 目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は将来の事象 や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確で あるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著 しく異なる可能性があります。
- ✓ 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に 認められる会計原則に従って表示されています。既に行っております今後の見通 しに関する発表につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正す るとは限りません。
- ✓ 本書はいかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付の申込 みの勧誘(以下「勧誘行為」という)を構成するものでも、勧誘行為を行うため のものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

